

10.1インチAndroidタブレットDVDプレーヤー

---

**Wizz**

DV-PTB1080



取扱説明書

# 目次










---









使用上の注意 .....	2～3
ディスクについて .....	4～5
製品内容 .....	6
各部の名称 .....	6
操作ボタン、画面ロック操作方法 .....	7
各コネクタ .....	8～9
MicroSDカードスロット、HDMI出力端子、MicroUSBコネクタ .....	8
MicroSDコネクタ、イヤホン端子、マイク .....	9
車載バッグの使用説明 .....	10
ホーム画面 .....	11
文字入力 .....	12
DVD再生 .....	13～14
Google関連アプリケーション .....	15
設定 .....	16～19
Wi-Fi設定、データ使用量、ディスプレイ .....	16
通知、音、アプリ、ストレージ、電池、メモリ、ユーザー、位置情報 .....	17
セキュリティ、アカウント、言語と入力、バックアップとリセット、日付と時刻 .....	18
タブレット情報 .....	19
お手入れについて .....	19
故障かな？と思ったら .....	20
製品の廃棄について .....	20
商品について .....	20
主な仕様 .....	21








## 使用上の注意 正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。




### ■本体、電源コードについて

 <b>警告</b>	 コンセントを抜く	火災・感電の原因となりますので、本体や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は、ただちにご使用をやめて、電源コードをコンセントから抜いてください。
	 分解禁止	火災や感電の原因となりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。
	 禁止	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 コンセントに挿す	火災や感電の原因となりますので、電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。また、電源プラグに濡れた手で触れないでください。
	 コンセントを抜く	ケガや感電の原因となりますので、お手入れの際は必ず電源コードを抜いてから行ってください。また、雷が鳴っているときは、本体、電源コードに触れないでください。落雷すると、感電する恐れがあります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、本製品が破損した場合は、そのままご使用にならず、電源コードをコンセントから抜いてください。
	 <b>注意</b>	本製品を指定された、電源電圧以外でご使用にならないでください。指定以外の電源電圧で使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
 禁止	本製品を水で濡らしたり、水滴のかかる場所に置かないでください。海岸や川岸などの水辺や雨天、降雪時の窓辺でのご使用や設置にはご注意ください。また、風呂場や厨房、サウナなど高温多湿な場所ではご使用にならないでください。内部に水が入ると火災、感電、故障の原因になります。	

 <b>注意</b>	 禁止	本体を傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。本体が落下して、破損やケガをする原因になります。
	 禁止	本体の内部に異物を入れないでください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。また、本製品を乳幼児には触れさせないでください。故障や火災、感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 禁止	本体を持ち運ぶときは、過度の衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因になります。
	 禁止	電源コードを傷つけたり、破損、切断、加工をしないでください。また、電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより、火災、故障の原因になります。電源コードが傷ついている場合は、ただちにご使用をやめてください。火災や感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	本製品を移動させるときは、ディスクを取り出し、電源コードをコンセントから抜いてください。また、長期の外出をするときや長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。火災などの原因となります。
	 <b>注意</b>	リモコンの電池は極性の向きを正しく入れてください。誤って入れると、破裂、液漏れの原因になります。また、電池を加熱、分解すると破裂する危険があります。

 <b>注意</b>	 <small>禁止</small>	本製品の通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所に設置しないでください。閉めきった車内や、直射日光の当たる場所に設置、放置しないでください。本体内部が高温になり故障の原因となります。
	 <small>禁止</small>	走行中、運転されている方は危険ですので、絶対に本製品の操作等をしないでください。
	 <small>禁止</small>	通電中の本機や電源コードに長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。
	 <small>禁止</small>	本機や電源コードを、布や布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。
	 <small>禁止</small>	本体内部の部品をさわらないでください。けがの原因になることもあります。また、高温になった部品にさわると、やけどの原因となることがあります。ケースなどの外装部品が破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります。
	 <small>分解禁止</small>	分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や修理は、お買い上げ店、または弊社サポートセンターにご依頼ください。

### ■内蔵のバッテリーについて

 <b>注意</b>	
 <small>禁止</small>	本体内部には、バッテリーが内蔵されています。バッテリーは、高温環境に弱いので、炎天下の車内等の高い温度環境で放置すると故障や不具合の原因となります。
 <small>分解禁止</small>	本体内部には、バッテリーが内蔵されています。また防水加工もされておられません。分解や水等の液体を入れる等は危険ですので行わないでください。火災、感電、故障の原因となります。



注意

本体・バッテリー・ACアダプターに発煙・異臭などの異常が発生したり、破損した場合。

- 1.使用中（充電中含む）であれば、ACアダプターを家庭用交流100Vコンセントから抜いて本体の電源をオフしてください。
- 2.直ちに使用中止して、弊社サポートセンターにご連絡ください。

# ディスクについて

## ●再生できるディスクについて

### ディスクの種類

- 市販のDVD-VIDEO
- CD-R/-RW (ファイナライズ済ディスク)
- ビデオCD/音楽用CD
- DVD-R/-RW (ファイナライズ済ディスク)
- DVD+R/+RW (ファイナライズ済ディスク)

## ●CD/DVDIについてのご注意

本機は以下のフォーマットで記録したCD-ROM/CD-R/CD-RWを再生できます。

- 音楽用フォーマット
- ビデオCDフォーマット
- ISO9660 レベル1/Joliet準拠のMP3音声トラック
- JPEG画像ファイル
- 動画ファイル(MPEG/MPEG-2/Xvid)

本機は以下のフォーマットで記録したDVD-ROM/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWを再生できます。

- UDF(ユニバーサルディスクフォーマット)準拠のMP3音声トラック、JPEG画像ファイル、動画ファイル

本機は録画したデジタル放送の番組を再生できる、CPRM<sup>★</sup>に対応しています。

- DVDIに記録した地上デジタル放送やBSデジタル放送は、著作権保護のためCPRM対応プレーヤーでなければ再生できません。

★CPRM(Content Protection for Recordable Media)とは、録画回数に制限がある番組に対する著作権保護技術です。

## ●再生できないディスクについて

本機では以下のディスクなどを再生することはできません。

- Blu-rayディスク
- AVCHD記録ディスク
- HD DVD
- DVD-RAM
- フォトCDフォーマットで記録したCD-ROM
- CD-EXTRAのデータ部分
- DVDオーディオ
- MP3/JPEG画像/動画ファイルを含まないデータDVDおよびデータCD
- スーパーオーディオCDのHD(ハイデンシティ)レイヤー
- このページで記載のフォーマット以外で記録したCD-ROM/CD-R/CD-RW

次のようなディスクも再生できません。

- 本機では再生できないリージョンコード(地域番号)の市販のDVD
- 円形以外の特殊な形状(カード型・ハート型など)をしたディスク
- 紙やシールの貼られたディスク
- ゼロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出たり、はがした痕のあるディスク
- 傷の多いディスク

## ●再生時のご注意

記録済みのCD-R/-RW、DVD-R/-RW、DVD+R/+RWは、傷や汚れ、また記録状態や記録機器、CD/DVD書き込みソフトの特性が原因で再生できないものがあります。

データ再生に関しては、エンコード方法などによって再生できないものもあります。

記録型DVDの記録終了時に終了情報を記録する「ファイナライズ」作業を行っていないディスクは再生できません。(詳しくはレコーダー等の取扱説明書をお読みください)

記録型メディアによっては、適切にファイナライズ作業が行われていても本機のいくつかの再生機能が使えなかったり、ディスクが正常に再生できない場合があります。また、パケットライト方式およびマルチセッションで作成されたデータCD/データDVDには、再生できないものがあります。

本製品はコンパクトディスク(CD)規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として設計されています。いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものがあり、本製品では再生できない場合があります。

DVD規格に準拠した面と、音楽専用面とを組み合わせたDual Discの音楽専用面は、コンパクトディスク(CD)規格には準拠していないため、本製品での再生は保証いたしません。

Blu-ray/DVDハイブリッドディスクは、記録方式が従来のDVD規格とは異なるため、本製品での再生は保証いたしません。

## ●DVD、ビデオCD再生時の操作について

DVD、ビデオCDはソフト制作者の意図により再生状態があらかじめ決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図したディスク内容に従って再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属する取扱説明書も必ずご覧ください。

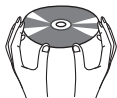
## ●リージョンコード(地域番号)について

リージョンコードは著作権保護を目的に設けられた制度です。市販のDVDビデオのパッケージには、販売地域によって、リージョンコードが表示されています。地域番号に「ALL」、または「2」が含まれているときは、本機で再生可能です。



## ●ディスクの取扱いについて

- 再生面に手を触れないように持ちます。



- 直射日光が当たるところなど、温度の高いところ、湿度の高いところには置かないでください。
- ケースに入れて保管してください。
- 指紋やほこりなどによるディスクの汚れは、映像・音声の乱れの原因となります。取扱いには十分ご注意ください。
- ディスクのお手入れは、ディスクの取扱説明書等をご覧ください。
- ディスクを絶対に曲げないでください。破損や変形の原因となり、再生できなくなる場合があります。



### 《Android OS及びプリインストールアプリケーションソフトについて》

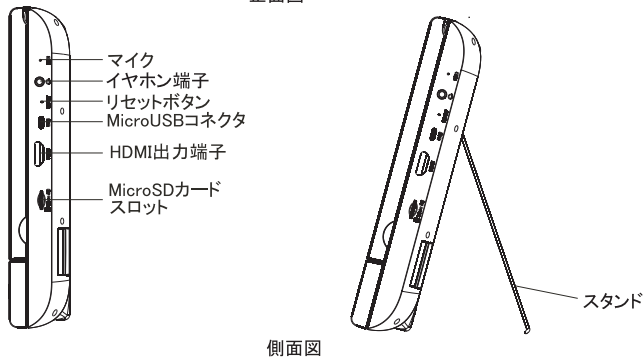
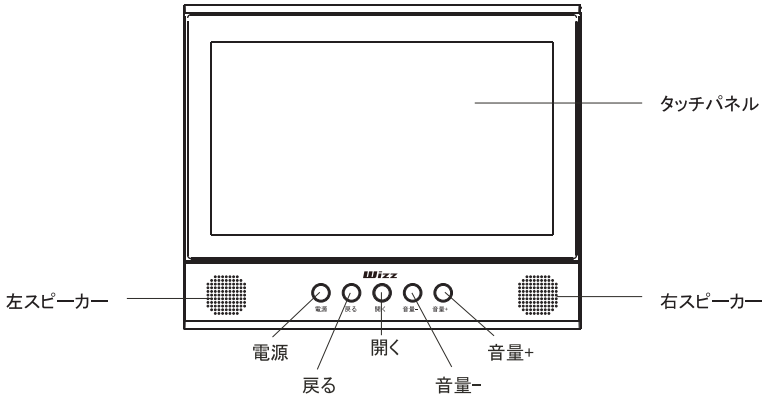
本製品は Google社が開発を行っているスマートフォンやタブレット PC 等の携帯情報端末向けの OSであるAndroid 及びアプリケーションソフトをインストールし、搭載しています。これらのOSやソフトウェアは、Google社の開発したソフトウェアの機能に依存しています。

## 製品内容

プレーヤー本体  
USBケーブル(充電用)  
AC電源アダプター  
車載用シガーソケットアダプター

イヤホン  
車載用バッグ  
取扱説明書兼保証書

## 各部の名称



### ■ご注意ください

- ・スタンドを開いて立てた場合、スタンドをしっかりと開いてご使用ください。本機が倒れる危険があります。
- ・またスタンドに強い力を加えると、スタンドが破損する場合があります。

## 操作ボタン

音量  $\ominus \oplus$  本体から出力される音量を調整します。

### ■ご注意ください

- ・タブレットモードとDVDモードでは、出力される音量が異なります。モード切替後に、お好み音量に調整してご使用ください。

開くボタン タッチパネル部を開くボタンです。再生するディスクのラベル印刷面を上にして、ディスクホルダー中央部にディスクをセットしてください。この時、“カチッ”という音がしたのを確認してください。ディスクをセット完了後に、タッチパネル部を閉じます。

### ■ご注意ください

- ・ディスクの正確なセット及びタッチパネル部の開閉を正確に行わないと、ディスクの再生に影響します。

戻るボタン 操作中の画面から前の画面に戻ります。

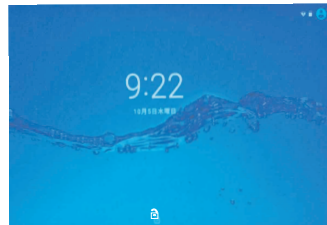
電源ボタン

(電源オン)

電源ボタンを約3秒程度押し続けます。その後、Android OSが起動します(図1)。起動が完了するとロック画面が表示されます(図2)。



起動画面(図1)



ロック画面(図2)

(電源オフ)

電源ボタンを約3秒程度押し続けます。その後、画面中央に表示されるメニューから「電源を切る」を選択します。電源オフ状態で電源ボタンを押すと、電池残量が表示されます。バッテリー残量100%で満充電です。




リセットボタン OSやアプリケーション等がフリーズした時などに、このボタンを押すと本機をリセットすることができます。電源ボタンの操作で電源オフにできない場合に使用してください。

## 画面ロック操作方法

画面ロック 操作を一定時間行わないとスリープモードになります。画面のバックライトが消灯してタッチパネルやキーの誤動作を防止します。

画面ロックを解除する

ロック画面は電源を入れた場合、または電源ボタンを押してスリープモードを解除した場合には表示されます。が表示されているロック画面をスワイプ操作すると、画面ロックが解除します。

スタンバイモード

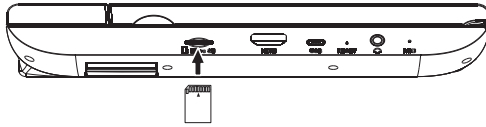
電源ボタンを押すと、スリープモードになります。画面のバックライトが消灯します。再度電源ボタンを押すと、スリープモードが解除され、ロック画面が表示されます。



## 各コネクタ

### MicroSDカードスロット

MicroSD カードを装填して、使用することが可能です。パソコン等でMicroSDカードに、音源(MP3等)や映像(MP4等)のデータを記録してご使用ください。



**HDMI出力端子** HDMIケーブル(市販品)で本体とTV を接続すると、タブレットの画面を映し出すことができます。

### ■ご注意ください

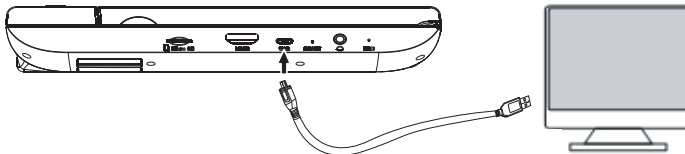
- ・ HDMI端子からの映像・音声出力はタブレットモードのみです。DVD再生時には対応しておりません。
- ・ HDMIケーブルは付属していません。市販品をお求めください。

### MicroUSBコネクタ(データ通信及び充電)

①: パソコンと接続し、データ転送に使用します。

データ通信用USBケーブル(市販品)を別途準備してください。データ通信用USBケーブルを接続後に、下記の操作を行います。

ステータスバーに通知アイコンが表示された後、メニューで「ファイルを転送する」を選択してください。パソコンと本機がデータ通信を開始できる状態となります。



データ通信用USBケーブル(市販品)

パソコン

### ■ご注意ください

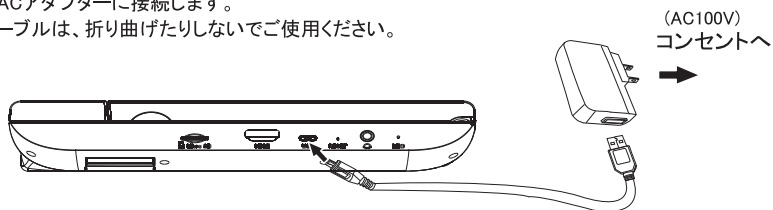
- ・ 準備して頂くUSBケーブルは必ずUSB2.0以上の規格に準拠したものを使用してください。ケーブルの通信品質が悪いと、ファイル転送に時間がかかったり、フリーズ等の不具合が発生する可能性があります。
- ・ 本製品に付属品のUSBケーブルは充電専用の為、データ通信にはご使用できません。

## 各コネクタ

②: 付属の充電用 USBケーブル(充電専用ラベル付きケーブル)を使用し、充電を行います。

付属のACアダプターに接続します。

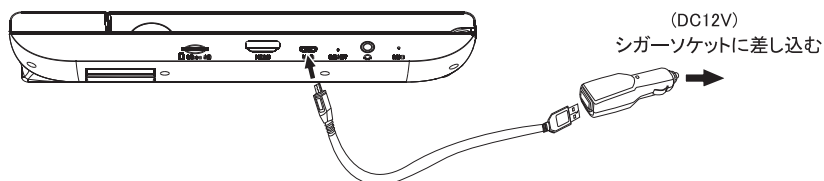
USBケーブルは、折り曲げたりしないでご使用ください。



### ■ご注意ください

- ・規格以外のACアダプターを使用された場合、故障や破損の原因となりますので使用しないでください。
- ・使用しない時、お手入れや点検を行うときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・テレビと接続する際は、必ず本製品とテレビの電源を切ってから行ってください。
- ・端子は奥までしっかり差し込んでください。映像や音声が出ない場合があります。
- ・また端子部に余分な力を加えると、端子部が破損することがありますのでご注意ください。

付属の車載用シガーソケットアダプターに接続します。

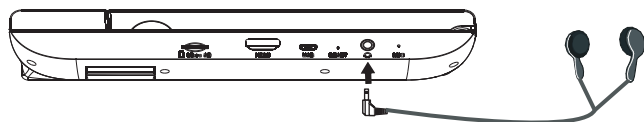


### ■ご注意ください

- ・シガーソケットアダプターは12V車専用です。12V以外のシガーソケットには使用しないでください。故障の原因となります。
- ・本製品を運転中に操作しないでください。
- ・車内に本体やアダプターを放置しないでください。特に高温になると本体が変形したり、故障の原因となります。

### イヤホン端子

イヤホンを接続するとスピーカーからの音声出力を停止し、イヤホンからの音声出力に切り替わります。



### ■ご注意ください

- ・お使いになる前に音量を最小にし、徐々に好みの音量に調整してください。また大音量で長時間使用すると聴力に影響を及ぼす恐れがあります。

マイク 音声を収集するマイク部分です。

本機にプリインストールされているアプリケーションソフト等と合わせてご使用ください。

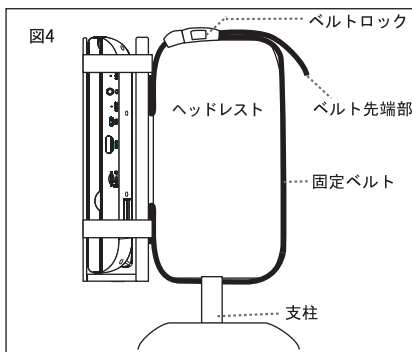
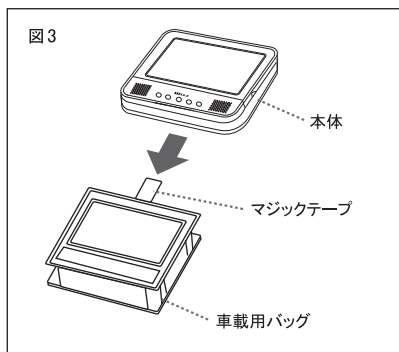
## 車載用バッグの使用

車載用バッグを使って自動車のヘッドレストに装着することができます。

1. 本体を車載用バッグに収納し、上部をマジックテープで閉め、本体が動かないようにしっかり固定します。(図3)
2. ヘッドレストの支柱の内側に固定ベルトをとおし、巻き付けベルトロックが“カチッ”と鳴るまで差し込んでください。ベルト先端部を引っ張り、しっかりと車載用バッグを固定します。(図4)

### ■ご注意ください

- ・車載用バッグは、背もたれとヘッドレスト一体型シートには対応してません。また、車種によっては、構造上取り付け出来ない場合や、取り付けが出来ても安全のため適切でない場合があります。
- ・車載専用DVDプレーヤーではありませんので、車内に放置したままにしないでください。
- ・エアバッグ動作の妨げになる場合、取り付けをしないでください。エアバッグそのものが動作しなかったり、エアバッグ展開時に本体が破損し、ケガなどをするおそれがあります。
- ・車載用バッグは時間の経過とともに少しずつベルトが緩む可能性があります。運転前に必ず車載用バッグの取付状況をご確認して頂き、異常がある場合は使用しないでください。事故やケガの原因となります。
- ・運転者が走行中に映像視聴することは道路交通法で禁じられています。
- ・運転に支障をきたす場所や同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは絶対に行わないでください。交通事故やケガの原因となります。



## ホーム画面

タッチパネル上のアイコンや操作ボタンは、指でタップして操作してください。



- メニューアイコン  
本機内のメニューに入ることが出来ます。
- Google 検索  
インターネット接続している時に、キーワードを入力することによって、検索を行うことが出来ます。
- Google 音声入力  
インターネット接続している時に、音声のキーワードを入力することが可能です。
- 戻るボタン  
一つ前の画面に戻ります。
- ホームボタン  
ホーム画面に戻ります。
- タスクボタン  
起動中のアプリケーションの内容が表示されます。
- スクリーンショットボタン  
画面のスクリーンショットを撮る事ができます。
- 音量±ボタン  
音量を調整することができます。
- Wi-Fi・バッテリー残量・時計  
Wi-Fiの状態やバッテリー残量、現在の時刻を表示します。
- DVDアイコン  
DVD等のディスクが再生できます。
- Googleアイコン  
本機にプリインストールされているGoogle関連アプリケーションの使用ができます。
- 設定アイコン  
機器の設定を変更したり、各種設定を確認することができます。

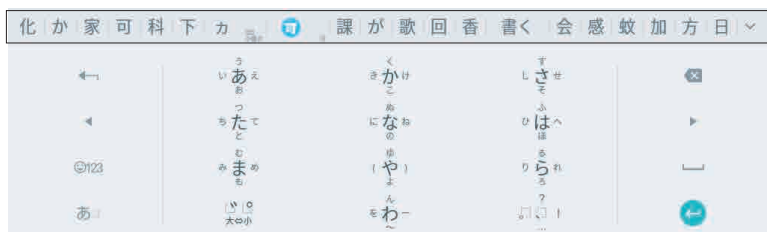
## 文字入力

文字を入力するときは、画面に表示されるキーボード及び音声で入力が可能です。入力方法には、次の3種類があります。文字入力時に、操作ボタンの右端のキーボードボタンをタップして設定を行います。

### キーボードの変更


- 英語 (米国)  
Androidキーボード (AOSP)      1. 英数字・記号のみ入力する場合に選択します。  
お買い上げ時の初期設定です。
- 日本語  
Google日本語入力      2. 日本語を入力する場合に選択します。
- Google音声入力      3. 音声で文字を入力する場合に選択します。

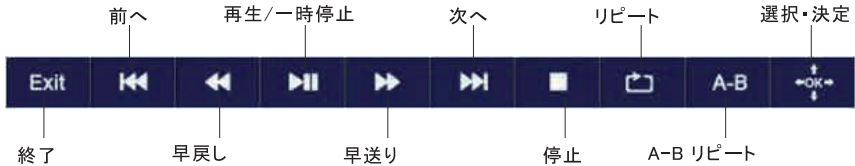
### テンキーボード(日本語入力)



- 変換される候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。✓をタップすると、変換可能一覧を表示します。
- ← キーに割り当てられた文字を逆順に表示します。
- ◀ カーソルを左に移動します。
- 📄 絵文字／記号／顔文字／数字一覧を表示します。
- あ 入力モード(かな／英字)を切り替えます。
- ✕ カーソルの左側にある文字を削除します。押し続けると文字を連続して削除します。
- ▶ カーソルを右に移動します。
- ⏏ スペースを入力します。
- ↩ 入力中の文字を確定又は、改行します。

## DVD再生

ホーム画面やメニュー画面の  DVDアイコンを操作します。  
DVDアイコンをタップすると、DVDモードに入ります。  
DVDディスクをセットすると再生を開始します。  
画面をタップすると、画面下側に操作ボタンが表示されます。



右方向へスライドすることにより、下記の操作ボタンが表示されます。



選択・決定ボタンをタップすると右下に選択画面が表示されます。

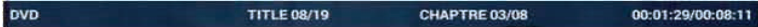


### ■ご注意ください

- 出荷時には、DVD再生ユニット保護の目的で、保護シートが取り付けられています。ディスクをセットする前に、この保護シートを取り外してご使用ください。また内部のケーブルは絶対に外さないでください。このケーブルを外すと再生ができなくなります。

## DVD再生

DVD等のディスクを再生すると、タイトル番号、チャプタ番号及び再生時間等が表示されます。



タイトル番号やチャプタ、再生時間については、数字入力パネルを使用して、ダイレクト選択することが可能です。

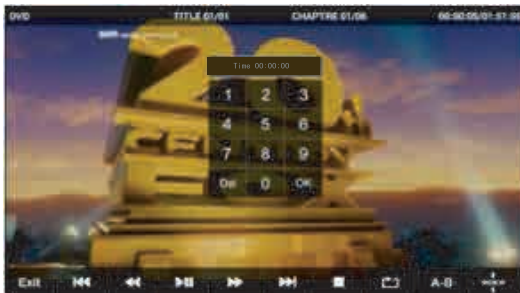
タイトル入力時の数字入力パネルの表示



チャプタ入力時の数字入力パネルの表示



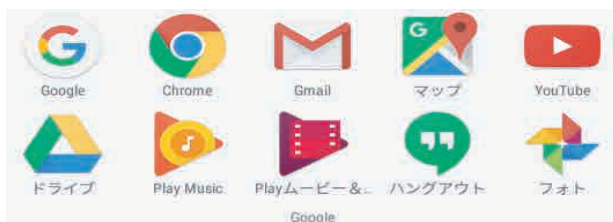
再生時間入力時の数字入力パネルの表示



## Google関連アプリケーション

メニュー画面にGoogleアプリアイコンがあります。

Googleアイコンをタップすると、アプリケーションの一覧が表示されます。



### Webブラウザ (Google chrome)

Googleのアプリケーションソフトとして「Chrome」を紹介します。他アプリケーションはGoogleの関連サイトを参照にして操作を行ってください。

「Chrome」アイコンをタップすると、ブラウザ画面が表示されます。



#### 1. タブ

タップすると新しいタブが表示されます。表示されているタブをタップするとWebページが切り替わります。タブを閉じるときは、「×」をタップします。

#### 2. Webページのタイトル表示

Webページのタイトルが表示されます。

#### 3. 戻る／進むアイコン

Webページの表示がメモリされている場合に、タップしてWebページの表示を戻したり、進めたりすることができます。

#### 4. 更新アイコン

Webページの表示内容を更新します。

#### 5. アドレスバー

WebページのURLを入力します。

#### 6. メニューアイコン

ブラウザのメニューを表示します。

#### 7. ダウンロードアイコン

Webページをダウンロードします。

#### 8. ブックマーク登録アイコン

表示しているWebページをブックマークに登録します。



# 設定

## 設定メニュー

設定メニューでは Wi-Fi やディスプレイの明るさ、言語、キーボード等の設定を変更することができます。以下、設定項目毎に内容を説明します。



## Wi-Fi設定

Wi-Fi 設定は製品出荷時、「オフ」に設定されています。Wi-Fi をご使用の際はまず「オフ」から「オン」に切り替えてください。設定を「オン」にすると端末が受信可能な Wi-Fi ルーター/アクセスポイントが右側に表示されますので、接続したいネットワークを選択し、パスワードを入力して接続を行ってください。正常に接続が完了すると、画面右上の「Wi-Fi 接続状況」のアイコンが白色になります。

## ■ご注意ください

Wi-Fi の設定はご使用のルーター/アクセスポイントによって異なります。設定方法はご使用のルーター/アクセスポイント機器をご確認ください。また、光回線やその他のWi-Fiルーターによっては、Wi-Fi接続が切れる場合がありますので、この場合はWi-Fi環境の確認をしてください。

## Bluetooth設定

Bluetooth の設定を行うことができます。出荷時は「オフ」に設定されておりますので、ご使用時には Wi-Fi と同様に「オン」に設定してからご使用ください。「オン」になると Wi-Fi と同様に接続可能な機器が下側のリストに表示されますので、接続したい機器をタップし、接続を行ってください。

## データ使用量

本項目は本機では使用しません。

## ディスプレイ

- HDMI  
HDMI 出力の ON/OFF を行うことができます。
- 明るさのレベル  
画面の明るさを調節することができます。
- 壁紙  
ギャラリー、ライブ壁紙、壁紙の中から、ホーム画面の壁紙を選択することができます。
- スリープ  
スリープモードに入る時間の設定ができます。  
次の 8 つから選択を行ってください。(Never/15 秒/30 秒/1 分/2 分/5 分/10 分/30 分)
- スクリーンセーバー  
スクリーンセーバーの設定を行う事ができます。
- フォントサイズ  
小/中/大/極大の 4 つからフォントサイズを選択できます。
- 回転  
画面に表示されているコンテンツを本機の状態に合わせて、表示を回転させることができます。  
但しDVDモードでは表示画面を回転させることはできません。
- キャスト  
画面の無線出力設定です。

# 設定



## 通知

アプリケーションソフトの状態を表示しています。

## 音

メディア再生、通知音、アラームの音量設定を行うことができます。  
その他出力する音に関する各種の設定を行うことができます。



## アプリ

本機にインストールされているアプリケーションソフトの内容や状態の情報が表示されます。

## ストレージ

端末に搭載されている各ストレージの合計容量と使用容量等が表示されます。

## 電池

バッテリーの残量、使用時間等が表示されます。バッテリー残量100%で満充電です。

\* 目安としてご使用ください

## メモリ

メモリの使用容量等が表示されます。

## ユーザー

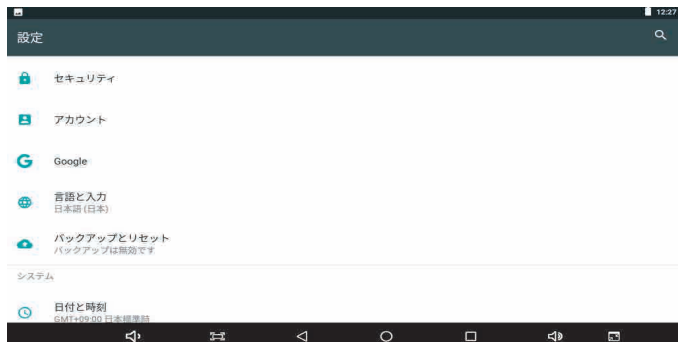
ユーザー情報を入力する事ができます。

## 位置情報

位置情報の使用可否に関する設定を行うことができます。

### ■ ご注意ください

- ・本製品に GPS は搭載されておりません。しかしWi-Fi 接続時には、インターネットを通して、取得することが可能です。
- ・Google playストアから各種のアプリケーションソフトをダウンロードすることが可能です。アプリケーションソフトの中には、システムの制約により、御使用できない場合があります。



## セキュリティ

セキュリティの項目では「画面のロック」等の設定を行う事ができます。

※ 画面をロックする際は設定したパスワード等を忘れないように必ずメモを取るようになってください。パスワード等を忘れてしまった場合、解除できなくなります。

## アカウント

Google 等のアカウントの登録を行うことができます。

## 言語と入力

### 言語

端末で表示される基本言語の変更ができます。

### スペルチェック

文字入力時のスペルチェック有無の設定ができます。

### 単語リスト

ユーザー辞書の追加ができます。

### キーボードと入力方法

キーボードの入力設定を変更できます。

### 音声検索

音声検索の設定を変更できます。

### テキスト読み上げの出力

テキスト読み上げの出力設定を変更できます。

### ポインタの速度

外部マウスを接続した場合、ポインタ速度を設定できます。

## バックアップとリセット(データの初期化)

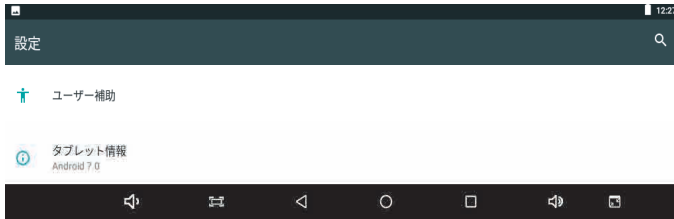
本機に登録されている Google アカウントやアプリ等をリセットし、工場出荷状態に戻す設定です。再起動後に工場出荷状態になります。音楽や画像データ等も初期化されますので操作にはご注意ください。

## 日付と時刻

日付と時刻の設定を行うことができます。

# 設定

---



## タブレット情報

本機の各情報が表示されます。また、システムのアップデート等の項目があります。

# お手入れについて

---

- **レンズのクリーニング**  
レンズにゴミやほこりがたまると、音飛びしたり、画像が乱れる場合があります。このような場合はご自分でクリーニングしないでください。故障の原因となります。
- **結露**  
結露が発生した場合、ディスクを本体にセットすると、ピックアップレンズやディスクに水滴がつくことにより、ディスク信号が読み取れず正常に動作しないことがあります。本体はよく乾燥した状態でお使い下さい。結露が発生してしまった場合は、本体の電源を入れたまま、最低2時間は乾燥のために放置してください。
- **本体のお手入れ方法**  
柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で5~6倍に薄めて布に浸し、よく絞った後に本体を拭きます。その後、必ず乾いた布で再度本体を拭いてください。アルコールやシンナー等が付着すると、印刷や塗装がはげる場合がありますのでご注意ください。お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- **特にディスプレイはタッチパネルになっていますので、ディスプレイの傷、汚れにご注意ください。**
- **本製品はリチウムイオンバッテリー、光ピックアップを搭載しています。この部品は高温多湿環境で保管すると、寿命が短くなる場合があります。十分ご注意ください。**

## 故障かな？と思ったら

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>電源コードの接続を確認し、充電を行ってください。</li></ul>
再生できない / 画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>ディスクが中に入っているか確認してください。</li><li>機器が適切に接続されていることを確認してください。</li><li>ディスクの汚れ、傷を確認してください。</li><li>パソコンやレコーダーで記録した記録型のディスクは再生できない場合があります。</li><li>ディスクのリージョンコードが「ALL」または「2」か確認してください。</li><li>結露が考えられます。電源を入れた状態で、最低2時間おいてから再生してください。</li><li>本体が熱を持っている場合は、約30分程度時間をおいてからご使用ください。</li><li>HDMI出力はDVD再生に対応していません。</li></ul>
画像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"><li>ディスクが汚れたり、傷ついていないか確認してください。汚れているときはディスククリーニングを行ってください。</li><li>本製品が、ビデオレコーダーやケーブルテレビチューナーなどの映像入力端子に接続されていないか確認してください。これらの機器に接続されているとコピーガードが働いて画像が乱れますので、本機をテレビに直接接続してください。</li></ul>
雑音や音声が乱れる	<ul style="list-style-type: none"><li>機器が適切に接続されているか確認してください。</li><li>近くに強い磁気を帯びたものがある場合は、離してお使いください。</li></ul>
ディスクに関するメッセージが表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>本機に対応しないディスクを再生しようとしていないか確認してください。</li><li>パソコンやレコーダーで記録した記録型のディスクは再生できない場合があります。</li><li>ディスクの汚れ、傷を確認してください。</li></ul>
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>本機やテレビのボリューム(VOL)、消音機能を確認してください。</li><li>適切に接続されているか確認してください。</li><li>一時停止、早送り/早戻し機能実行中は音声が出力されません。</li></ul>
インターネット上の動画及び音声の再生時、映像や音声が途切れる	<ul style="list-style-type: none"><li>Wi-Fiを通して、データを受信しますので、ご使用いただく電波環境に依存します。Wi-FiやBluetoothがたくさん使用されていたり、電子レンジ等動作すると、無線が錯綜します。無線環境の良い場所でご使用ください。</li></ul>

## 製品の廃棄について

- 製品を廃棄する場合は、燃えないゴミや資源ゴミ、粗大ゴミ、小型家電回収等各自自治体によって取り扱いが異なりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

## 商標について

- 「Google」、「Google」ロゴ、「Google マップ」等は、米国及び、他の国で登録されたGoogle Inc.の商標です。その他、各社の登録商標があります。
- 再生するコンテンツやソフトウェアには、ライセンス等が存在する場合があります。利用規約、使用許可、契約条件を確認の上ご使用ください。

## 主な仕様

品名	10.1インチAndroidタブレット DVD プレーヤー
OS	Android 7.0
プロセッサ	1.3GHz Quad-Core
メインメモリー	1GB DDR3
ストレージ	16GB
パネルサイズ	10.1インチワイド
液晶解像度	1024X600ピクセル
タッチパネル	静電容量方式Capacitive
Wi-Fi仕様	IEEE802.11b/g/n(2.4G)
Bluetooth仕様	Bluetooth Ver4.0(Class2)
バッテリー	リチウムイオン
消費電力	10 W(最大)
最大外形寸法	260(W) X 210(H) X 39.4(D)mm (最大突起部を含む)
本体質量	約1200g(バッテリー含む)
動作温度	5°C~35°C
音声マイク	内蔵
スピーカー	内蔵8Ω 1.0Wx2(ステレオ)
外部インターフェース	MicroSDカードスロット (SDやSDHC規格対応、最大容量32G) MicroUSBコネクタ (充電電流最大2.0A及びUSB外部ストレージ機能USB2.0準拠) Φ3.5mmイヤホン端子 HDMI出力端子 (HDMI1.3A)
連続再生時間 <sup>※1</sup>	DVD再生4時間YouTube視聴8時間
充電時間 <sup>※1</sup>	約4~5時間
対応ディスク	DVD-Video DVD-R / DVD-RW (VRモード/CPRM再生対応) DVD+R / DVD+RW 音楽CD (CD規格準拠のものに限る) CD-R / CD-RW (音楽用CDフォーマットデータ、MP3/JPEG)

※1 連続再生時間および充電時間は、使用状況、使用環境により異なります。また、充電電池の経年劣化により、再生時間が短くなります。

連続再生時間は、弊社測定条件によって、測定しています。

(ディスプレイの明るさ最も暗い、音量レベル最小、DVD再生は弊社規定ディスク使用)

※仕様および外観は予告なく変更する場合があります。

### 長年ご使用の製品は点検を

このような事はありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コードや電源プラグが異常に熱い。</li> <li>・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。</li> <li>・製品に触れるとビリビリと電気を感じる。</li> <li>・その他の異常・故障がある。</li> </ul>	ご使用を中止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談下さい。</li> </ul>
----------------	--	--------	---

***Wizz***